

学校給食は「安全・安心」が第一!!



福岡市の学校給食がSNSやテレビの全国放送で話題になりました。4月に提供された小学校の「唐揚げ1個」の給食が「少なすぎる」「寂しい」と話題になったものです。この日の献立は、「麦ごはん、鶏の唐揚げ1個、春キャベツの味噌汁、牛乳」で620キロカロリーで1食当たりの接種基準量600キロカロリーは満たしていました。騒動の中、ある小学校では「唐揚げを出してください」と給食室に訴えに来た子どももいたそうです。(唐揚げが給食で提供されなくなると不安だったようです。)

SNSをきっかけに、色合いや「もう1品つけられないか」など副菜の声も聞かれたこと、教育委員会は給食の質の向上についてプロジェクトを立ち上げるとのことから、常任委員会に報告を求め学校給食について論議を行いました。

池田は、現場の栄養教諭から聞きとりを行いました。改めて知ることも多くありました。



写真提供【福岡市学校給食公社】

衛生管理 学校給食は「安全・安心」

- ①2025年度は唐揚げは年3回のみの提供→生肉の扱いができる4月・10月・3月(11月にチキン南蛮)
- ②サラダや和え物は夏場(6月～9月)には提供できない→野菜を茹でて30分以内に20度以下に冷やす必要⇒全ての学校には真空冷却機の設置がないため
- ③野菜を含め、加熱する食材や仕上げには、85度以上且つ1分間以上の加熱が必要→青みも色が悪くなる。⇒見た目を言われるが、学校給食は「安全・安心」が最優先!



課題 給食室の課題

- ①食器は大きなおかず、小さなおかず、飯椀3枚のお皿で回す
- ②5釜しかない中で調理を回す
- ③限られた人数の調理員(児童数に応じた人数)



おかずの数が限られる。

- ④給食室にクーラーはついてなく、順次スポットクーラーを設置中

7月10日、物資選定会、給食献立管理委員会に参加してきました!



10月の給食に使用する27品目の物資の見本を味見したり値段を見たりして選定しました。業者によって、塩味の違い、歯ごたえなど様々です。

11月の献立が担当の栄養教諭より提案。限られた予算の枠内で、地産地消、季節もの、行事関連食など配慮を施した献立です。

大相撲九州場所の時期であることから、はかた地鶏を配合した鶏肉団子の「ちゃんこ」の試食もしました。



小学校給食は1人1食289.47円(保護者負担分は243.15円)
物価高騰で国交付金で補助。
2025年度は12億円(小・中・特別支援学校あわせて)

福岡市は2学期より、
小学校・中学校・特別支援学校の給食費無償へ!!

各区役所に福祉の総合相談窓口開設
「ぬくもりの窓口」

8月1日より、福祉についての困りごとや悩みごとを相談員がお聴きして寄り添い、サポートします。

●介護・障がい・子育てなど ●仕事や収入に関すること

■西区役所別館2階「支援調整課」Tel 895-7106



所属機関・団体

- ◎監査委員 ◎教育子ども委員会 委員 ◎少子・高齢化対策特別委員会 委員
- ◎大都市税財政制度確立推進協議会 委員
- ◎(公財)福岡市教育振興会 評議員

いけだ
良子
事務所

〒819-0043
福岡市西区野方2丁目13-3
tel:092-812-3447 fax:092-812-3449
http://www.ikedayoshiko.com
nukumori_anshin06@yahoo.co.jp



福岡市議会議員 ぬくもりと安心のまち

いけだ良子

市議会
NEWS

2025
夏号



暑中お見舞い申し上げます

地球温暖化を実感する猛暑が続きますが、皆さまにはご健勝のことと拝察いたします。6月議会に先立ち、5月16日に開催された臨時議会において、池田は、監査委員を拝命いたしました。

福岡市の財務事務の執行や経営に係る事業の管理について、監査基準に従い、常に公正不偏の態度を保持して監査を行ってまいります。

第3回福岡市議会定例会(6月議会)が6月10日～18日まで開催されました。2025年度一般会計補正予算案、条例案などが審議されました。所管である教育子ども委員会で審議された内容についてトピックスをご報告します。

なお、参議院選挙のため、市議会報告が遅れたこととお詫び申し上げます。

福岡市議会議員 いけだ良子

6月定例議会 教育子ども委員会

福岡市には現在、医療的ケア(痰の吸引や経管栄養、人工呼吸器使用、導尿、インスリン注射など)を必要とする子どもは283人、大人は約400人です。

このような医療的ケア児・者の看護や介護を行う家族の負担軽減のため、家族の休息時間を確保する「訪問型在宅レスパイト事業」が2020(R2)年10月より実施されています。

中でも24時間人工呼吸器を使用している子ども23人、大人34人の家族は、機器が正常に作動しているかどうかを絶えず監視するために、夜もゆっくりと睡眠をとれず心身ともに疲労困ぱいの状況にあります。

今回の補正対象は、訪問看護を利用している在宅の医療的ケア児のうち、人工呼吸器を24時間使用するケア児の家族について、**日常的に介護する家族の休息時間を確保するため、年間利用時間の上限を48時間から338時間に試行的に拡充**するものです。24時間人工呼吸器使用の大人の方の家族に対しても保健福祉局で同様の補正が組まれました。

医療的ケア児支援事業

(補正予算:3,889万4千円)

24時間人工呼吸器を使用する医療的ケア児を介護する家族に対して、レスパイト(※)を目的とした訪問看護の利用時間を48時間から**338時間に試行的に拡充**するとともに、**相談体制の強化を行う**。

※看護や介護を行う家族が休息できるようにサポートするサービス

サービス利用時間の上限(年間)

	48時間		48時間+保育所・学校での利用144時間
医療的ケア児 (0～19歳まで)	24時間人工呼吸器使用	338時間 (2025年度末まで)	登下校や校内・校外(宿泊可)活動等で利用 144時間(2025年度末まで)
医療的ケア者 (20歳以上)	24時間人工呼吸器使用	338時間 (2025年度末まで)	



本事業は、「福岡県医療的ケア児日常生活支援事業費補助金」活用のため2026年3月31日までの期間限定であることから、昨年12月議会で**本市独自事業としての継続**を求めました。「教育委員会と検討していく」との答弁を得ています。

課題

現在の48時間医療的ケア児レスパイト利用者は、登録件数226人中157人約69.5%です。レスパイトを必要とする家庭の中には、訪問でのレスパイトを望まない家庭もあることから、レスパイトとしての医療型短期入所が望まれるところですが、病院預かりの受け皿の拡充は市だけの対応は難しいことから、県と連携して**病院での医療型短期入所の拡充を強く求めました**。



5月開催の臨時議会では、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会の編成等を確認し、落石俊則議員が経済振興委員会の委員長、井上まい議員が教育こども委員会の副委員長、議会運営委員会では、前野真実子議員が新たに就任し、田中たかし議員が理事を拝命しました。また、池田良子議員が監査委員に就任しました。



令和7年 第3回福岡市議会(6月定例会) 開催

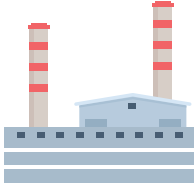


令和7年第3回定例会[6月10日(火)～18日(水)] が開催され、令和7年度一般会計補正予算案、条例案など全27議案について審議しました。

議案より
1

ごみ分別に「プラスチック」が加わります！

令和9年2月からプラスチックごみの分別収集が開始されるにあたり、家庭系ごみ区分に「プラスチックごみ」を新たに追加。その料金（処理手数料）が決定しました。



※ 福岡市はごみ袋の売り上げがごみ処理費用に使われるため、処理手数料として扱われます

■ごみ袋の種類は45ℓと25ℓの2種類



1枚につき
22円



1枚につき
12円

（ペットボトル空きびんごみ袋と同じ1ℓあたり0.5円に設定）

悲劇を繰り返すな！実のある支援の拡充を！

議案質疑 [6月10日]

田中たかし（西区）



補正予算案の中から、医療的ケア児・者、強度行動障害を持つ方を看護する方への支援策に関し質疑。在宅レスパイト事業と相談事業が試行的に拡充されるため、実効性ある内容かを確認。レスパイト事業を担う訪問看護師や相談事業にあたる専門的知識と経験を有する相談員などの人材確保の見直し、

サービスを最大幅提供できるだけ予算措置がされているかなどを質し、問題ないことが認められました。今回のような支援策拡充は以前より求められていたものの、1月の博多区での事件を受けて緊急的に行われることは極めて残念と指摘。行政は日頃より当事者や議会の意見に真摯に耳を傾け、重大事案が起きる前に先んじて対応を取るよう強く要望しました。

議案より
2

医療的ケア児・者、強度行動障害を持つ方と そのご家族への支援が拡充されます

●訪問型在宅レスパイト事業

【対象】 24時間人工呼吸器を使用する医療的ケア児・者

▶サービスの利用時間が年間48時間から令和7年度は338時間へ拡充

●相談事業

【対象】 医療的ケア児、強度行動障害を持つ方、それぞれのご家族

▶専門知識や経験を有する相談員を増員し、伴走型の支援体制を構築

●両事業ともに、早ければ8月からスタート



議案より
3

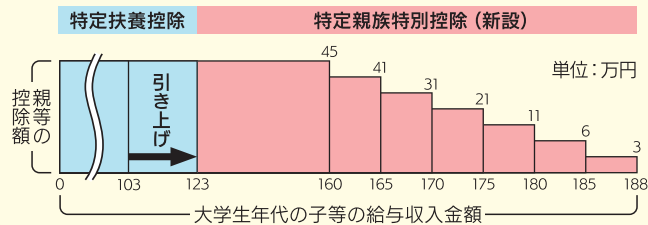
市税条例の一部改正について

令和7年度の税制改正で「103万円の壁」が123万円まで引き上げられました。さらに、住民税については条例改正で、特定親族特別控除が新設されます。

【対象】 大学生年代（19歳以上23歳未満）の子を扶養している親等

【内容】 対象者は、子等の所得が123万円を超えても、図のように段階的に控除を受けられます。世帯によって手取りの増加、雇用側の労働不足緩和が期待できます。※R8年度の市県民税から適応

【大学生年代（19～22歳）の子等に係る特定扶養控除等のイメージ】



学校にゆとりの時間をつくるべし！

一般質問 [6月11日]

落石俊則（東区）



本市の教職員の採用倍率は依然として低倍率であり、精神疾患による休職者も高止まりしています。子どもたちのゆたかな学びを保障するためには、長時間勤務を解消し、教材研究や授業準備、生徒指導等の時間を十分に確保する必要があります。2022年策定の「学校の働き方改革推進プログラム」では、月100時間以上の長時間勤務ゼロを目標としていますが未だ達成できていません。専門コンサルタントからの教職員の業務適正化・簡素化や土曜授業の在り方などの改善策提案を基に、実効性ある働き方改革の推進を要望。教育長から、指導・運営体制の充実や教員業務の適正化・効率化を進め、負担軽減を図るなど、学校の働き方改革を推進していくとの答弁を得ました。

は、月100時間以上の長時間勤務ゼロを目標としていますが未だ達成できていません。専門コンサルタントからの教職員の業務適正化・簡素化や土曜授業の在り方などの改善策提案を基に、実効性ある働き方改革の推進を要望。教育長から、指導・運営体制の充実や教員業務の適正化・効率化を進め、負担軽減を図るなど、学校の働き方改革を推進していくとの答弁を得ました。

緩やかな備蓄のすすめと食育・眠育の推進を

一般質問 [6月12日]

ついちらは陽子（東区）



大災害発生時の生活の安定と安全確保のためには家庭内備蓄が重要ですが、市民意識調査によると家庭内備蓄をしている市民は43.8%と半数以下。備蓄率向上のため、生活必需品を少し多めに買っておく「ローリングストック法」の周知を求めました。

『食育』と『眠育』の推進に関する質問では、当局も重要性は認めるものの推進策に積極性が感じられないため、食育については、関心を深めるための親子料理教室の開催等を提案。眠育では、本市は子どもの睡眠時間調査を独自に実施していないため、まずは詳しい調査をするよう要望。当局よりICTを活用して子ども達自身が自分の睡眠時間を振り返ることができるような方法について研究するとの答弁を得ました。

民間活力を生かしてリユースの促進を

一般質問 [6月12日]

小竹りか（南区）



市は3Rステーション等でリユースを推進していますが、市民アンケートではリユースしている人は37%。しない理由に「持ち込みが面倒」との声があるため、市による回収代行や新たなリユース拠点設置について質しましたが、実施予定はないと明言。リユースは他のごみ減量施策より後回しと指摘した上で、市がやらないならば民間活力を最大限に生かすべきと主張。

「まだ使えるのに捨てられるもの」が活かされるよう、個人間で手軽に売買できるフリマアプリの活用、ジモティースポットのようない不要品の交譲ができる環境整備を要望するも、「民間事業者と連携したリユースイベント等を実施」するとの答弁に留まり、積極的な姿勢をみることはできませんでした。

行政DXを支える裏側について現状を確認！

一般質問 [6月13日]

井上まい（城南区）



市民サービスの向上や行政事務の効率化を図るため、本市では、内部システムの大改修が行われています。これまで約10年間で90億円余りの経費がかかっている一大事業です。行政の効率化を実現するために必要不可欠な基盤の整備となりますので、その進捗や成果について確認しつつ、行政サービスの質の向上に向けた土台づくりとして、着実な取組みを求めました。

また、データを活用したEBPM（エビデンス・根拠に基づく政策立案）の実現に向けて、データ基盤の整備も進められています。先進事例である神戸市の例を紹介しつつ、本市が持つ様々なデータを部局の垣根を超えて多角的に分析し、より実効性の高い政策立案につなげるよう求めました。

Information

福岡市議会・福岡市民クラブ

第14回 議会活動報告会



「議会活動報告会」って？

一年間の会派の取り組みを広くお伝えするとともに、参加者の皆さまとの意見交換の場として、毎年開催しています。どちらの会場でも参加できますので、ご都合に合わせてお越しください。

<日時・会場のご案内>

①東区・博多区
10月4日(土) 13:00～
@福岡リーセントホテル／2F舞鶴の間

②早良区・西区
10月13日(月・祝) 18:30～
@さいとぴあ／多目的ホール

③中央区・南区・城南区
10月17日(金) 18:30～
@アミカス／アミカスホール

※当日の配布資料は、福岡市民クラブのHPに掲載いたしますので、ご参照ください。
※各区選出議員が報告します。